

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	婦人科悪性腫瘍における免疫チェックポイント阻害薬治療後の免疫関連有害事象と予後の関連
	研究対象者	婦人科がんと診断された患者さんのうち、2021年1月から2025年12月の間に神奈川県立がんセンターで免疫チェックポイント阻害薬を用いた治療を受けられた方
	研究目的	本研究の目的は、婦人科がんに対して免疫チェックポイント阻害薬による治療を受けた患者さんにおいて、治療中に起こる副作用（免疫に関連した副作用）と治療の経過や予後との関係を明らかにすることです。 本研究は、過去の診療情報をもとに行うもので、患者さんに新たな検査や治療を行うことはありません。得られた結果は、今後の治療や患者さんの管理をよりよいものにするために役立てられることが期待されます。
	研究方法	本研究は、過去に当院で婦人科がんに対して免疫チェックポイント阻害薬による治療を受けた患者さんの診療情報を用いて行う後ろ向き研究です。カルテに記録されている年齢や病状、治療内容、治療中に生じた副作用、治療の経過などの情報をもとに解析を行います。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦2026年1月13日～西暦2027年12月31日
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	利用又は提供を開始する時期	<p><input checked="" type="checkbox"/>総長が研究実施を許可した日</p> <p><input type="checkbox"/>西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）</p>
	[__]試料:	<p><input type="checkbox"/>血漿、<input type="checkbox"/>血清、<input type="checkbox"/>全血、<input type="checkbox"/>末梢血から抽出したDNA、 <input type="checkbox"/>病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/>尿、<input type="checkbox"/>糞便、<input type="checkbox"/>唾液、<input type="checkbox"/>胸水、<input type="checkbox"/>腹水、<input type="checkbox"/>脳脊髄液、 <input type="checkbox"/>毛髪、<input type="checkbox"/>その他(具体的に記載: _____)</p>
	[__]情報:	<p><input checked="" type="checkbox"/>診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、<input checked="" type="checkbox"/>年齢、<input type="checkbox"/>生年月日、<input checked="" type="checkbox"/>性別、<input checked="" type="checkbox"/>既往歴、<input checked="" type="checkbox"/>併存疾患、<input checked="" type="checkbox"/>外来日・入院日・退院日、<input checked="" type="checkbox"/>臨床検査値、<input checked="" type="checkbox"/>放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、<input checked="" type="checkbox"/>臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、<input checked="" type="checkbox"/>ゲノムデータ、<input checked="" type="checkbox"/>看護記録、<input type="checkbox"/>その他(具体的に記載: _____)</p>
	当センター研究責任者	所属・氏名 婦人科 中川沙綾子
試料・情報を利用する者の範囲	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		<p>神奈川県立がんセンター 婦人科 中川沙綾子 045-520-2222 利用停止のお申し出は2026年6月30日までにお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります</p>